

## 甲斐市教育委員会第12回定例会議事録

- 1 日 時 平成28年3月28日(月)
- 2 場 所 甲斐市役所 新館2階 教育委員会会議室
- 3 開 会 午前9時30分
- 4 出席者 **【教育長】** 勝村秀彦教育長  
**【委 員】** 柳本博美職務代理、清水學委員  
長田明美委員、新海宏子委員  
**【説明員】** 奥野経雄教育部長、長田隆教育総務課長  
横森貴志学校教育課長、保坂江里生涯学習文化課長  
望月映樹スポーツ振興課長、剣持豊彦図書館長  
坂本公彦学校教育指導監、大寫正之文化財係長  
久保欽一教育総務係長、平出佳奈教育総務係
- 5 欠席者 なし
- 6 傍聴人 なし
- 7 前回議事録の承認 平成27年度 第11回定例会議事録 「承認」
- 8 教育長からの報告
- 9 議 題  
第1号 平成28年度甲斐市学校教育指導方針(案)について
- 10 その他
  - (1) 学校評価事業自己評価書・学校関係者評価書(後期)について
  - (2) 平成27年度学校評議員に関する報告書について
  - (3) 平成28年3月定例市議会教育委員会関係代表・一般質問について
  - (4) 教職員離任式及び着任式について
  - (5) 市職員の人事異動内示について
  - (6) 市立中学校卒業生の進路結果について
  - (7) 甲斐っ子の宝プロジェクトについて
  - (8) 国登録有形文化財(建造物)の登録について
  - (9) 第12回甲斐梅の里クロスカントリー大会の結果について
  - (10) 4月の行事予定について
- 11 閉会 午前11時00分

○開 会

事務局 開会を宣する。

○あいさつ

委 員

おはようございます。甲斐市の来年度の人事につきまして発表がありまして、教育長は退職されシルバー人材センターの所長へ、教育部長につきましては北部公民館の館長、教育総務課長につきましては福祉部長へご栄転、学校教育課長は企画財政の課長、スポーツ振興課長は教育総務課長とういことで、また新たなところで力を発揮していただいて、活躍を期待しながら御礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

また、機構改革の中で学校教育課長には校長職の方が配置され、教育長も新たに行政ではなく学校経験者であるという発表がありまして、責任がさらに重く大変な状況になってくるのではないかと思います。新たな年度に向けての最終的な話し合いができればと思います。本日の中身につきましては非常に大切なものではないかと思います。季節の移り変わりで3月は別れ、4月は出会いという中で新たな気持ちで職務につき職責を果たしていただければと思っております。

今年度を振り返っても信用失墜行為が発生したり、ノロウイルスなどの感染症が発生したりしましたが、学力向上への取り組みによる成果もありました。これらの成果をどう活かしていくのか来年度の創甲斐教育の方針案も示されていますので、案が今度は実施に移っていければと思います。学校も職員の評価制度が新たにスタートしますし、大変な状況も起こりうるかもしれませんが、適切に確実に対応していただければと思っています。

甲斐市は長年、文字や国語力を取り上げて市長も力を入れながらやっている中で、一つの成果として山日の席書き大会で双葉中の飯田さんが大賞をとったことは、取り組みの中での大きな成果だと思います。この成果を褒め称えることで、国語力や文字を美しく書こうといった取り組みが一層強化されるのかな、またそういったことに子どもたちが率先して取り組むのかなと思いますので、素晴らしい結果にはスポットを当てそこがより発展できるような形にもっていければなと思いました。

私事で申し訳ありませんが、送別会ののちにインフルエンザになりまして多くの方にご迷惑をおかけし反省しております。これからの健康管理には十分留意していきたいと思っております。

つたないあいさつで申し訳ありませんが、平成27年度ご苦労様でした。また来年度に向けての新たな取り組みの準備段階になりますのでよろしくお願いいたします。以上であいさつに代えさせていただきます。

## ○教育長報告

教育長

今月もお忙しいところ、ご参会いただきましてありがとうございます。

先週24日の定例部長会議におきまして、市職員の定期異動の内示がありました。全体では242人ということで、例年並みの異動規模というところであります。

教育部の関係では、主なところでは、教育総務課長が福祉部長に昇任されて、その後任にスポーツ振興課長が教育総務課長へ配置となります。また、学校教育課長には、本市で指導監の経験があります校長を割愛で迎えまして、学校教育課長は、企画財政課長を務めるということになりますが、また、そのほか、お手元の冊子を後ほどご覧いただきたいと思っております。

教育部長と私は、今日を含めて、後4日で区切りとなります。これまでの温かいご指導に改めて感謝を申し上げます。

それから、新聞等でご承知のとおり、私の後任として西山先生が議会の同意を得まして新たな教育長に任命されました。本日の会議が終了後、顔合わせでお見えいただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、3月の諸報告をさせていただきます。1ページをご参照ください。本日は、案件が多いうえに、この後、教職員の離任式が控えておりますので、少し早口になるかもしれませんが、よろしくお願いいたします。

まずは、10日には中学校の卒業式、23日には小学校の卒業式、それから、しきしま幼稚園につきましては18日の卒園式に続いて、19日の閉園式がございましたが、それぞれご出席いただきありがとうございました。お疲れ様でした。

それでは、まず3月1日には、県立高校の卒業式が行われまして、私は葦崎工業高校の第51回となる卒業証書授与式へ出席いたしました。本年度は、電子機械科、電気科、情報技術科など6つの専門学科の168名に卒業証書が渡されました。校長先生に伺いましたら、168名の内、県内企業を中心に就職が115名、大学や専門学校への進学が53名ということですが、この時期に進路希望内定率100%は12年連続ということであったり、更に卒業生3カ年の精皆勤率が54%ということにも感心しまして、この3年間、学業と部活動・学校行事に全力投球し、未来に向けて自己を磨いてきた様子が感じとれました。

それから、2日と3日には、中北教育事務所で管理主事との教職員の年度末人事についての最終協議が行われ、4日に内申書の提示をいたしました。

続いて、2月26日からは定例議会が開会となっておりますが、3月3日から7日にかけては、代表質問・一般質問が行われております。教育委員会に関係します質問とそれに対する答弁につきましては、この後、部長からご報告いたします。また、9日から16日にかけては、予算特別委員会が設置されまして、長い時間をかけて新年度の予算審議が行われました。

11日には、教職員の人事評価説明会に出席しました。来年度から全国で本実施となる同制度について、今年度の試行期間の改善点なども含めて、評価の手順などについての改めての説明を受けました。

13日には、支部対抗グラウンドゴルフ大会が敷島総合公園で開催されました。体育協会主催の大会では一番参加が多い事業とのことで、市内各支部から47チーム、約400人の参加がありまして、8ホールが4セット用意された芝のグラウンドの上で選手が一同にプレーする姿は、大変壮大でありました。

16日には、交通安全協会の関係者が教育委員会を訪れ、恒例となりました「交通安全の黄色い傘」をご寄贈いただきました。相変わらず市内でも交通事故は多発してしまっていて、子供が巻き込まれる痛ましい事故も発生しています。寄贈いただいた「黄色い交通安全傘」は、傘の一部に反射素材が使用されていて、雨の日の通学の安全を高めるために、極めて有効なツールであります。今年も新入生児童が全員携帯できるようにと750本をプレゼント頂きました。早速、この春の

新入学児童へということで各小学校に配布いたしました。

17日は県立わかば支援学校の小学部と中学部の卒業式へ出席して参りました。卒業生は小学部17人、中学部16人で、甲斐市では小学部1人、中学部4人が卒業いたしました。市内の小中学校の卒業式とは違いまして、人数は少ないですが、卒業生・在校生・教職員・保護者の皆さん、みんなが楽しく参加していて、ほのぼのとした感動を伴うひと時でありました。

18日には、市議会定例会の本会議が再開されまして、上程された条例改正や補正予算、新年度当初予算など一般議案44件全てが可決されました。また、最終日のこの日には、副市長、教育長などの人事案件が追加提案されまして、副市長には、現総務部長が選任、教育長には、外部から元校長の西山 豊先生の任命が、それぞれ同意されました。

23日には「甲府地区広域行政事務組合」の3月議会が召集されまして、議事案件は、一般会計及び特別会計の補正予算や新年度予算、条例の制定や一部改正など13件の一般議案が提案され、全て可決・承認されました。

それから25日ですが、1月に行われたミニバスケットボールの山梨県予選大会での女子の部で、みごと優勝して、来週3月28日から東京・代々木体育館を会場に行われる全国大会に出場するという事で、敷島南ミニバスチームへ補助金を交付しまして、甲斐市の名前を全国へ高まるよう激励いたしました。

以上、私からの報告とさせていただきます。

## ○議 題

### (1) 平成28年度甲斐市学校教育指導方針(案)について

事務局

(別冊資料説明)

委 員

学校ホームページの閲覧状況ですが、中学校が100%なのに対し小学校が54.4%と低いのは何か原因があるのでしょうか。

事務局

小学校と中学校の児童生徒数の違いによるものです。例えば児童数の少ない敷島北小が600人を超えるのと、児童数の多い双葉東小が600人を超えるというのでは達成のしやすさが変わってきます。中学校は生徒数が多いので閲覧者500人というのは小学校に比べると

越えやすいと考えられるため、差が出てしまっている状況です。

委員 規模数によるということであるなら、数値の見直しをした方がいいと思います。この数値ですと、閲覧者が少ないと見受けられてしまうので今後指標の仕方を改善していければいいと思います。

委員 「甲斐っ子応援教室」ですが、募集条件や募集枠は具体的に何か考えていますか。

事務局 各学校ですでに夏休み中の補習は行っていますので、学校ごとの対応ということを考えています。

委員 各校の取り組みに委ねるということですね。

事務局 どういう取り組みをするか案は出してもらいます。最終的に16校の足並みがそろわなくなると困りますので、取り組み案を出していただき調整をします。

委員 指導方針は具体的に表現されていて内容が充実しているので、学校が実際にどのように運営しているか、反映されているかが大事になると思いました。

もう一点気になったことは、ラジオ体操の普及・推進とありますがすでに普及はされていると思うので、推進だけでいいのではないかと思います。

委員 障がいのある児童生徒にどのような指導をするかきちんとした体制づくりが大事だと思います。学校の先生方が大変な思いをされているということをフォローアップしていくことは必要だと感じます。また低学年を含め幼児を指導、相談していくということも考えれば子育て支援課と連携を図り、親との信頼関係も築いていけば支援学校へ行くということにも理解をしてくれると思います。

委員 職場体験の継続実施は力を入れてやらなければならないと感じる出来事がありまして、しきしま幼稚園の卒園式に出たとき園児たちが一人ひとり大きくなったら何になりたいという発表をしました。サッカー選手やパティシエという子どもたちもいましたが、人数の割合として多かったのがおまわりさんと本屋さんでした。先生に聞いてみたら、園の行事でおまわりさんのお話を聞く機会があったり、定期的に図書館へ行って読み聞かせをしてもらったり、本の貸し出しをしたりということを行っていたということです。それが子どもたちに将来の職業というところで影響を与えているんだなとすごく実感しました。幼稚

園生でも実際に体験した事が将来に結びつくのであれば、中学生はなお実際の職場を体験することが将来の職業につながるのではないかと感じました。受け入れ先の確保に先生方は苦勞されているようなので、市として支援できるような体制ができればなお一層力を入れて職場体験を進めていってほしいと思いました。

教育長                   ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。  
一 同                   異議なし。

○その他

(1) 学校評価事業自己評価書・学校関係者評価書（後期）について  
事務局                   (別冊資料説明)  
教育長                   質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。  
一 同                   異議なし。

(2) 平成27年度学校評議員に関する報告書について  
事務局                   (別冊資料説明)  
教育長                   質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。  
一 同                   異議なし。

(3) 平成28年3月定例市議会教育委員会関係代表・一般質問について  
事務局                   (別冊資料説明)  
教育長                   質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。  
一 同                   異議なし。

(4) 教職員離任式及び着任式について  
事務局                   (別冊資料説明)  
教育長                   着任式の時に職員紹介はありますか。  
事務局                   あります。  
委員                   着任式のあいさつは別の校長でもいいのかなと思ったのですが。  
事務局                   今回新校長になられた方は年齢が同じで、また甲斐市外の方でしたので、教頭登用されたのが早い人、また以前敷島南小の教頭をされていたということで選任いたしました。  
教育長                   ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

(5) 市職員の人事異動内示について

事務局 (別冊資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

(6) 市立中学校卒業生の進路結果について

事務局 (資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。

委員 男女の内訳が合わないところがあるので確認をお願いします。

事務局 申し訳ありません。訂正いたします。

教育長 ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

(7) 甲斐っ子の宝プロジェクトについて

事務局 (資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。

委員 このプロジェクトが徹底してできれば将来子どもが育つうえで大きな意味をもつと思いますので、賛成したいと思います。

教育長 早めに定着するように頑張っていたきたいと思います。

ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

(8) 国登録有形文化財（建造物）の登録について

事務局 (資料説明)

教育長 質問、ご意見はございますか。

委員 緩やかな文化財保護制度とはどういうものでしょうか。

事務局 指定制度は改修工事する場合に細かい制約がされますが、補助金もつくのに対し、文化財登録制度は細かい制約はありませんが補助金もつきません。また、将来の指定文化財に向けての登録という側面もあります。

教育長 ほかに質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。

一 同 異議なし。

(9) 第12回甲斐梅の里クロスカントリー大会の結果について  
事務局 (資料説明)  
教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。  
一 同 異議なし。

(10) 4月の行事予定について  
事務局 (資料説明)  
教育長 質問、ご意見はございますか。なければよろしいでしょうか。  
一 同 異議なし。

○閉 会  
事務局 本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会の閉会を宣する。

閉会時間 午前11時00分